

看護師の特定行為研修シンポジウムを開催しました

日時：令和2年1月18日（土）

場所：朱鷺会館 大ホール

目的：看護師の特定行為研修制度の意義について理解を深めるとともに、特定行為研修の受講促進を図る

参加人数：69名 病院・訪問看護ステーション・特養・診療所・行政・教育機関など多くの所属機関からの参加がありました。

公益社団法人日本看護協会 常任理事 荒木暁子氏の講演に続き、県内の特定行為研修修了者2名の活動の実際と看護管理者2名の方々とのシンポジウムを行いました。参加の皆様からは、修了者の活動の実際や育成の必要性についての理解が深まった等のご意見をいただきました。国の動向を踏まえた特定行為研修について県との協働を図り普及・推進していくことが必要であると思います。



看護の力で健康な社会を！

